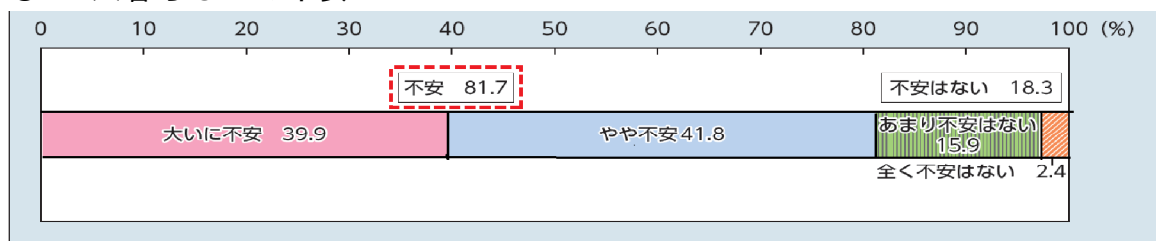


【一人暮らし高齢者の意識】

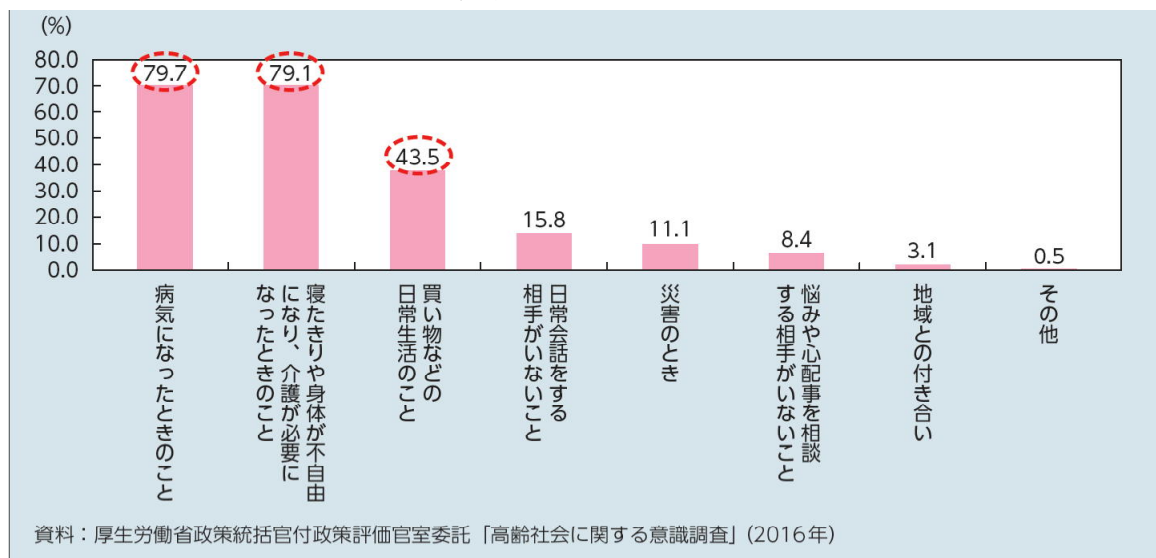
厚生労働省の「高齢社会に関する意識調査」（全国の40歳以上の男女を対象）によると、老後に一人暮らしをすることになった場合に不安はありますかとの設問に対し、8割超が不安を感じていると回答しています。その不安は具体的にどのようなことかとの設問に対して、「病気になったときのこと」（79.7%）、「寝たきりや身体が不自由になり、介護が必要になったときのこと」（79.1%）と回答しています。続いて「買い物などの日常生活のこと」「日常会話をする相手がいないこと」となっています。

なお、当該調査では、年齢が低い方が「病気になったときのこと」を挙げる割合が高く、年齢が高いほど「買い物など日常生活のこと」「日常会話をする相手がいないこと」を挙げる割合が高くなっています。

○ 一人暮らしへの不安



○ 一人暮らしが不安な理由（複数回答3つまで）



資料：平成28年版厚生労働白書